

平成15年11月21日

各位

会社名 常磐興産株式会社
代表者名 取締役社長 斎藤 一彦
(コード番号 9675 東証第1部)
問合せ先 取締役管理本部長 秋田 龍生
(TEL. 03-3663-3411)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成15年5月22日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成16年3月期中間業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成15年9月30日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	11,850	700	150
今回修正予想(B)	12,066	908	270
増減額(B) - (A)	216	208	120
増減率	1.8	29.8	80.2
前期(平成15年3月期中間)実績	16,853	864	769

2. 平成16年3月期通期業績予想数値の修正(平成15年4月1日～平成16年3月31日)
(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	23,500	800	375
今回修正予想(B)	23,140	1,080	430
増減額(B) - (A)	360	280	55
増減率	1.5	35.0	14.7
前期(平成15年3月期)実績	28,185	1,125	449

3. 修正理由

当中間期の業績予想に関しまして、売上高は当初予測を若干上回りました。また、経常利益、中間純利益につきましては、札幌地方裁判所において係属中の当社賃借建物に係る賃料減額請求訴訟等に関し和解の方向で交渉中ではありますが、これに伴い発生することが予想される545百万円を貸倒損失引当金繰入額として特別損失に計上しましたものの、主力のスパリゾートハワイアンズにおいて夏期を中心に好調な入込客数があったこと、また販売用不動産の売却等により、大幅に増加いたしました。

通期の業績予想に関しまして、売上高は取扱数量の減少による石油販売の減収等により若干減少いたしますものの、経常利益、当期純利益につきましては、スパリゾートハワイアンズが堅調に推移することが見込まれること、また販売用不動産の売却促進等により増加する見込みであります。

尚、当中間期及び通期とも売上高が、前年同期を下回っておりますのは、昨年8月にPC事業本部を、同10月に包装事業本部をそれぞれ事業分割したことによる減収影響によるものであります。

以上